

「はんだふれあい産業まつり」における障がい理解啓発活動

発行元：半田市 令和元年11月

令和元年11月9日（土）と10日（日）に開催された「はんだふれあい産業まつり」に半田市障がい者自立支援協議会権利擁護部会が参加し、市民の方へ障がいへの理解を深めることを目的に、啓発活動を実施しました。

日時：令和元年11月9日（土）、10日（日） 9：30～12：30

場所：JFE スチール(株)知多製造所（土）、半田運動公園（日）

参加：権利擁護部会、半田商業高等学校ボランティア部



❖当日の活動❖

例年、多くの市民の方が参加するイベントのなかで、障がいについて知ってもらう機会をつくるために啓発活動を実施しています。

今回は、来場された方へ障害者差別解消法とヘルプマークに関するリーフレットと共に、障がいについての相談先（半田市地域福祉課と半田市障がい者相談支援センター）を記載したカード入りのマスクを配布しました。



また、その場でヘルプマークの受け取りを希望される方へ対応するため、ブースを設け、ヘルプマークの交付申請受付を同時に行いました。

当日は、権利擁護部会のメンバーだけでなく、半田商業高等学校ボランティア部の皆さんにもご協力いただき、実施しました。

★2日間の合計配布数：800部

❖ヘルプマークとは❖

義足や人工関節、内部障がいや難病、または妊婦初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるように作成されたものです。

ヘルプマークを見かけたら、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします！



【問い合わせ先】半田市障がい者自立支援協議会事務局

半田市障がい者相談支援センター 小島 TEL 0569-21-5585

半田市地域福祉課 杉浦（郁）・片山 TEL 0569-84-0641